

起業のきっかけ

私と弟が小学生の頃、近所の大人たちに家族を中傷するうわさ話を流されたり心無い言葉を投げかけられたりと大変悔しい思いをしました。その時、「人には負けない。絶対社長になる」と心に決めました。

80年代半ば、世の中にコンピュータが始まろうとしていた。「一生に一度のチャンスだ、何百年に一回の変化だ!」と直感し、OAの世界に飛び込みました。

そこで運よくチャンスをつかみ、社員5名のジット株式会社を創業しました。そして、ジットの創業準備の真っ只中、たった一人の兄弟である弟が事故で急逝しました。

悲しみに暮れる間もなく葬儀の準備をしました。当時はセレモニーホールもなく、葬儀代金も不透明、葬儀社に不信感が残ったので、それならば自分で起業しようとジットセレモニーをつくりました。

会社の躍進

「あったらいいな」を形に

創業当時は人もいない、お金もない、仕事もない、不安しかありませんでした。しかし、いつの日か将来は山梨県を拠点にしたメーカーになることを志し、週末になると数人の社員と将来の夢を語りながら酒を酌み交わしたものです。当社の社名は「必要なものやサービスを必要だけ、必要な人に提供する」

というトヨタのかんばん方式「Just in time」に感銘を受け、その頭文字をとりジットと名付けました。そのJiitの精神から生まれた商品がネイルアートマシンです。女性社員が「自動で爪に印刷ができる機会があったらいいな」と言ったことがきっかけです。3年の年月をかけて商品化し、世界特許を取得し、社員数名の会社が一躍注目を浴びたこともありました。

当社の柱商品であるリサイクルインクも、ある客先で「使用済みのインクカートリッジがたくさん出てもったいない。」という言葉から商品化したものです。

5つの事業

創業当初から5つの事業部を興すことを決めていました。

今年の7月に当社は第28期を迎えました。27年の時をかけて、リサイクルインク事業の「ジット」、冠婚葬祭事業の「ジットセレモニー」、障がい福祉事業「NPO法人 ジット会たいよう」、山梨県の地産事業「山梨Made」、保育園事業「にこにこキッズ保育園」の事業が出来上がりました。

やっとスタートラインに立てた気がしています。

社会貢献

5つの事業はそれぞれ全く異なる事業内容ですが、すべての事業の目的は「社会貢献」です。

リサイクル事業を通じて環境を守り

たい、冠婚葬祭業を通じて山梨県の皆さんの役に立ちたい、食品事業を通じて山梨県の良さを全国に伝えていきたい、障がい福祉事業を通じて、一人でも多くの障がいのある方のやり甲斐と生き甲斐を感じる場所をつくりたい、保育園事業を通じて、働く女性を全力で応援したい、そんな念いで日々仕事をしています。また、仕事以外のところでは、地域の早朝清掃に参加したり、山の自然を守るための草刈りを行ったり、会社の運動会や納涼祭に地域の方を招待し、一緒に運動したり、花火を鑑賞したりということをしています。

いつでもジットグループの周りには元気と笑顔が集まる、そんな催しやボランティア活動をすることも社会貢献のひとつではないかと考えています。

山梨を元気に!

大好きな地元山梨を元気にしたい!といつも考えています。山梨には豊かな自然、おいしい果物、誇れる歴史、風土、魅力がたくさんあります。

リニアの開通で今よりも山梨県を通る人が多くなります。その時に、山梨県の自然や土に触れて楽しい、おいしい物を食べて幸せ、綺麗な景色を見て感動

する空間をつくり、より多くの人に山梨県に来ていただけるような仕事をしたいと思っています。

私たちは、地元の皆さんと、山梨の自然と共存共栄し、未来の山梨のために地域活性化を図っていきます。

設立当時と同じくらい、いえ、それ以上に情熱をもって突き進む石坂社長。その想いは、仕事、社員、その家族たち、地域へと、注がれています。いつの日も「夢は大きく、念(おも)いは熱く」、この言葉を胸に:



本年4月より南アルプス市認可保育所「にこにこキッズ保育園」になりました